

各位

上場会社名	高砂鐵工株式会社
代表者	代表取締役社長 大植 啓一
(コード番号)	5458)
問合せ先責任者	取締役経理部長 畑田 正樹
(TEL)	03-5399-8111)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年10月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。
あわせて、平成27年5月13日に公表した当期の配当予想も下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,700	360	290	280	9.32
今回修正予想(B)	9,100	250	190	200	6.66
増減額(B-A)	△600	△110	△100	△80	
増減率(%)	△6.2	△30.6	△34.5	△28.6	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	9,978	518	412	361	12.04

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	320	250	260	8.66
今回修正予想(B)	5,500	220	170	190	6.33
増減額(B-A)	△500	△100	△80	△70	
増減率(%)	△8.3	△31.3	△32.0	△26.9	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	6,401	438	344	324	10.79

修正の理由

当社の業績は自動車業界の国内・海外・輸出を含めた生産・販売の動向に大きく影響を受けますが、中国・新興国経済の減速や資源価格の大幅下落等により、事業環境の先行きはますます不透明感が増しております。
主力の自動車部品向けみがき帯鋼については下半期以降ある程度の回復を見込んでおりましたが一部大口需要家の需給調整の遅れにより数量が回復しないのに加えて、ステンレスについても上半期好調に推移していた輸出が下半期に入りその反動により減少に転じ、売上高・利益面ともに厳しい状況となっております。そのため通期業績予想につきましては、元の状況を踏まえ修正いたします。

(業績予想に関する留意事項)

本資料における予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境変化により実際の業績が異なる可能性があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成27年5月13日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成27年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、安定的な経営基盤の確保に努めるとともに、利益状況に対応した配当を行うことを基本として株主の皆様への利益還元を図っていく方針です。

これまで未定としておりました平成28年3月期期末配当予想につきましては現状の経営成績・財政状態のもとで最優先に取り組むべき課題は、引き続き自己資本の充実による財務体質の強化であると判断し、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます。

株主の皆様にはお詫びを申し上げますとともに、早期の復配に向け、今後とも経営努力を重ねてまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上